



研究と開発で未来を創る
プレミックスモルタルメーカー

二瀬窯業株式会社

本社及び各営業所・工場所在地

本 社	福岡県飯塚市横田669 〒820-0044 TEL.0948-22-0447 FAX.0948-29-0289
東京営業所	東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F 〒105-0014 TEL.03-6453-6685 FAX.03-6453-6686
名古屋営業所	愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F 〒452-0006 TEL.052-509-2485 FAX.052-509-2486
大阪営業所	大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F 〒552-0002 TEL.06-6583-3310 FAX.06-6583-3325
福岡営業所	福岡県飯塚市横田669 〒820-0044 TEL.0948-22-0447 FAX.0948-29-0289
本社工場	福岡県飯塚市横田669 〒820-0044 TEL.0948-22-0447 FAX.0948-29-0289
関東工場	千葉県木更津市新港15-8 〒292-0836 TEL.0438-30-7372 FAX.0438-30-7472



ウェブサイト



インスタグラム

エコマーク認定製品は
関東工場で生産しています



ISO 14001取得企業



二瀬窯業株式会社

優
美
な
土
の
仕
上
が
り
を
現
代
に
。

珪藻土配合化粧仕上材

アースウォール

ブラッシングテクスチャー（内・外装用かき落とし仕上げ／床たたき仕上げ）

土の素材感を
大胆に表現できる
左官化粧材。



アースウォールの魅力は、経験・実績の豊富な左官の専門家に開発段階から何度もコンサルティングを受けた成果であると自負しています。コテの走り具合はよいか。仕上がりの美しさ・心地よさ・そして肌合いはどうか。プロの厳しい目を持ってさまざまな角度から検討を加え、納得のいくまで改良を重ねた確かなクオリティ。誕生から30数年の歳月を経ても色褪せないデザイン性とクオリティの高さが全てを物語ります。



住空間に 失われゆく、 土のぬくもりを 求めて。

かつて日本の家屋は、木や土・草などの自然素材を活かし、四季を快適に過ごす工夫と安らぎを両立していました。

しかし現代では、時代の変化とともに、利便性や気密性が重視され、自然の素材、特に土は住空間から失われつつあります。

そこで二瀬窯業は「土の復権」を掲げ、珪藻土の活用によって結露や建材アレルギーなどの現代の住まい問題を解決し、“快適で人間性豊かな家づくり”を目指しています。



タイルの目地にもアースウォールを使用



(現場:建築事務所) 特注色G729を使用

呼吸する現代の土“珪藻土”

珪藻土は植物プランクトンの遺骸からなる土で、主成分シリカの特性により1,700℃の耐熱性を持ち、古くから七輪や耐火レンガなどの素材として使われてきました。

しかしその後の研究で、耐熱性はもちろん、調湿・保温・吸収・吸着性などさらに多くの特性をもつことがわかり、一躍注目を集めています。

珪藻土のこうした多くの特性は、スポンジ状のミクロの孔をもつ、その粒子構造によってもたらされます。つまり、粒子にある無数の小さな孔が、まるで呼吸するかのように空気や湿気・臭いを吸い、さらには音を吸収し、それが保温材や断熱材、脱臭材などに適した効果を生むのです。

建築発想をひろげる、珪藻土の可能性

建材に限ってみると、珪藻土は、中・下塗材用の素材として考えられていました。しかし、近年では仕上がりの美しさや優雅な土の風合い、多くの優れた機能性が評価され、内・外装の仕上材としても注目されるようになりました。

さらに大きな魅力としてあげられるのは、自由な建築発想を叶えるイメージの柔軟性と適応力です。例えば珪藻土の仕上材がつくるイメージは、和・伝統の世界だけではなく、洋・モダン、あるいは現代的な建造物をもカバーします。さらには平面だけでなく曲面の仕上げにも対応できることから、思いのままの設計が可能です。



自由な発想を 妨げず、 使う人を 選びません。

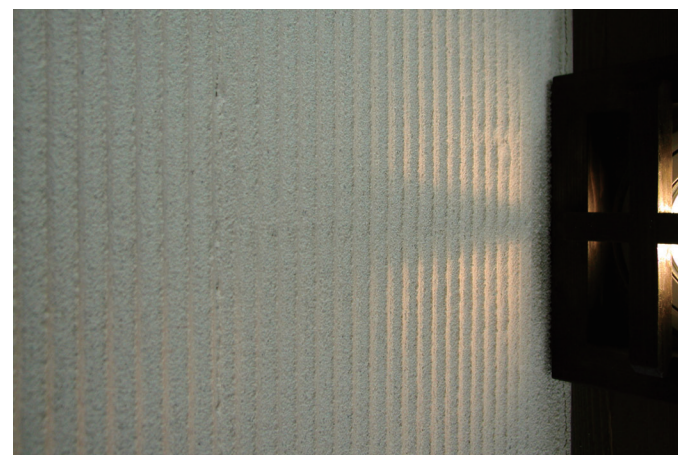
アースウォールは、使いやすく、誰が塗っても美しい仕上がりが得られることを最優先に製品化を進めました。

例えばそれは、あらかじめ必要成分を配合したプレミックスの発想に、あるいは軽量化の実現やコテの走りの良さに表れています。

アースウォールを「ブラッシングテクスチャー/内・外装用かき落とし」に絞り込んだのも、こうした基本特性を最も理解していただきやすい製品と考えたからなのです。



(現場: 由布院ワイナリー) 標準色のUE-001 うすぎつねを使用



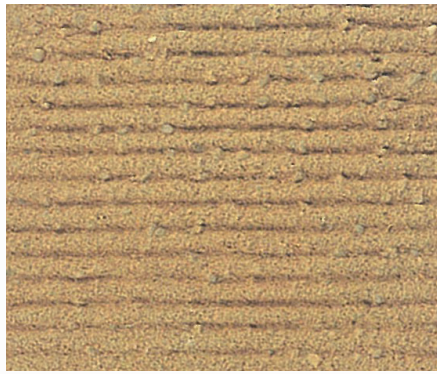
プレミックスだから、素早くきれいに

アースウォールは、珪藻土粉に骨材や顔料などをあらかじめ工場で適切に配合し出荷されます。そのため現場での下準備はスペースを取らず、規定量の水を加えて練るだけです。

広範囲の壁を塗るようなときも、強度的にバラつきが少なくムラになりにくいので、均一で美しい仕上がりを実現します。

本来はその名の通り「ブラッシングテクスチャー/内・外装用かき落とし用」ですが、床たたき仕上げにも対応できる骨材配分に工夫しております。さらに、ワラスサを標準配合することにより堅牢さと風格ある表情を演出します。





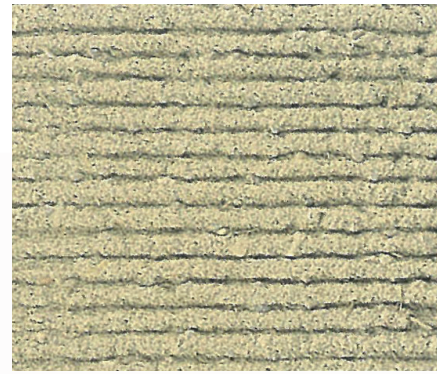
UE-001 うすぎつね



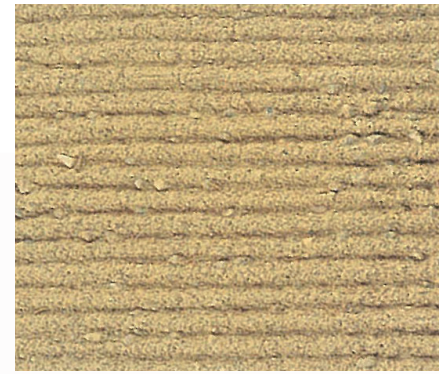
UE-002 べにくちなし



UE-003 うすねづ



UE-004 あおしろつるばみ



UE-005 あかあわつるばみ



UE-006 あかこういろ



ブラッシングテクスチャー

かき落とし仕上げ

ワイヤーブラシなどを用い、表面をかき落とすことで、美しく変化に富んだテクスチャーを演出できます。たとえば、横方向に伸びるゆるやかなウェーブライン、あるいはノコギリ目の細かなスクラッチ等々。玉石・桐生砂の埋め込みや散布によっても、面白いアクセントが得られます。



【施工手順】かき落とし仕上げ

●適用下地
コンクリート／ALCパネル／モルタル／石膏ボードの各材に適用しています。

1.下地処理

下地の脆弱な部分を除去または補強します。その後、表面をよく清掃し、吸水調整材(ユニレックス3の5倍希釈液)で下地処理を行ってください。

2.練り合わせ

アースウォール及び下塗材を袋から練り樽などに移し、必要量の水を加え、ハンドミキサーまたはモルタルミキサーを使用して十分に練り合わせてください。



3.塗り付け

下塗材でしごき塗りを行い、追っかけにてアースウォールを所定の厚みまで塗り付けてください。尚、練り合わせ後40分以内に終了するように行ってください。
※下塗材には「アースウォール下塗材」をご使用ください。
※標準施工面積は、約8mmの塗厚で約1.5㎡となります。



4.かき落とし

かき落としは、塗り付け後、作業ができる程度にアースウォールのしまり具合を見てかき落としを行ってください。かき落としに使う用具(ワイヤーブラシやノコギリの刃など)の選定や力の入れ具合は、仕上がりのイメージに応じて自由に行ってください。



5.くず落とし

かき落としによってつけたテクスチャーをはっきりさせるため、かき落とし後1時間ほど経過してから、左官刷毛を使ってくずを落としてください。



6.各種処理剤の塗布

必要に応じて、防水剤・表面硬化剤などを塗布してください。
※防水剤・表面硬化剤については、弊社営業スタッフまでお気軽にご相談ください。

【施工手順】床たたき仕上げ

1.下地処理

下地の脆弱な部分を除去または補強します。その後、表面をよく清掃し、吸水調整材(ユニレックス3の5倍希釈液)で下地処理を行ってください。



2.練り合わせ

アースウォール及び下塗材を袋から練り樽などに移し、必要量の水を加え、ハンドミキサーまたはモルタルミキサーを使用して十分に練り合わせてください。
※床たたき仕上げの場合は、固練り(バサモル程度)で練り合わせてください。混合の場合は、アースウォール20kgにつき水1.8ℓが目安です。

3.塗り付け

下塗材でしごき塗りを行い、追っかけにてアースウォールを所定の厚みまで塗り付けてください。尚、練り合わせ後40分以内に終了するように行ってください。

4.拭き取り

塗り付け後、しまり具合を見て、水をしみ込ませたスポンジを使い、均等に力を加えながら表面を拭き取ってください。

5.仕上げ

骨材の浮き出し加減を見ながら、お好みの状態に仕上げます。
※塗り付け後、玉石などを埋め込むといった応用をすると、テクスチャーにさらにアクセントをつけることが可能です。

■アースウォールの性能

試験項目		アースウォール	JIS規格
単位容積質量		1.65kg/ℓ	—
軟度変化 B法		12.3%	-15～15%
付着強さ	標準状態	0.56N/mm ²	0.5N/mm ² 以上
	浸水後	0.57N/mm ²	0.5N/mm ² 以上
	温冷繰り返し後	0.79N/mm ²	—
初期乾燥によるひび割れ抵抗性試験		ひび割れなし	ひび割れないこと
曲げ強度		2.03N/mm ²	—
圧縮強度		6.50N/mm ²	—
耐衝撃性		ひび割れ、著しい変形及びはがれなし	ひび割れ、著しい変形及びはがれないこと
透水性試験A法		3mm	20.0mm以下

※JIS A 6909に準じた試験
曲げ強度及び圧縮強度試験はJIS A 6203に準じた試験

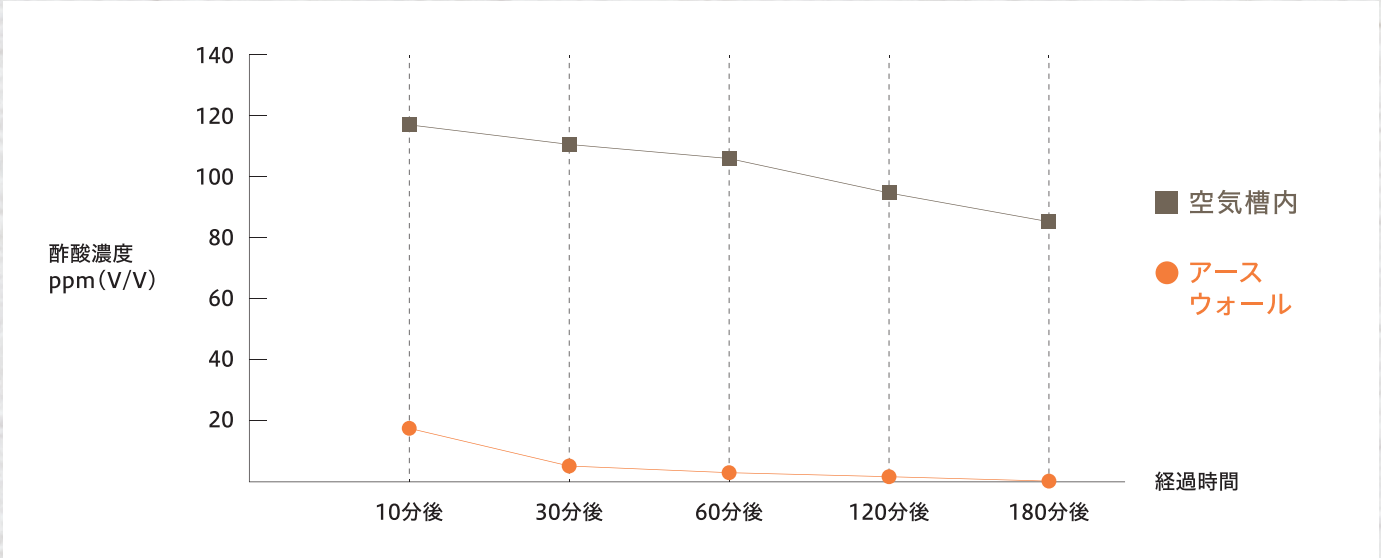
試験項目	アースウォール	コンクリート
熱伝導率	0.460kcal/m・h・K	1.300kcal/m・h・K

試験項目	アースウォール	空気槽内
消臭試験(10分後)	16ppm(V/V)	116ppm(V/V)

試験項目	アースウォール	普通モルタル
耐摩耗性試験 (摩耗減量) (100回転)	1.18g(未処理)	1.47g(未処理)
	0.31g(P-VII塗布)	0.13g(P-VII塗布)

※耐摩耗試験はJIS K 7204に準じた試験
普通モルタルはセメント骨材比、1:2モルタル(重量比)

■消臭試験



■荷姿・施工資材



アースウォール 20kg紙袋



アースウォール下塗材 20kg紙袋



ユニレックス3 吸水調整材 18ℓ缶

■適用及び条件

	かき落とし仕上げ	床たたき仕上げ
適用下地	コンクリート、モルタル、石膏ボード ALCパネル など	コンクリート、モルタル
施工面積	8mm塗厚で約1.5㎡/袋	20mm塗厚で約0.5㎡/袋
標準加水量	約2.6ℓ/袋	約1.8ℓ/袋
下塗材	アースウォール下塗材(1袋20kg) 2mm塗厚で約8㎡/袋(水量約4ℓ/袋)	
吸水調整材	ユニレックス3(1缶18ℓ) 5倍希釈液で600㎡/缶(水量約72ℓ/缶)	

※外部使用の場合は、必要に応じて浸透性防水剤をご使用ください。
その他、ご不明点がございましたら、弊社営業スタッフまでお気軽にご相談ください。

注意
事項

- 【使用上のご注意】
- ①取扱いの際は適切な保護具(ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
 - ②取扱い後は顔や手、口等を清潔な水で洗浄してください。
 - ③衣類に付着すると取れないことがありますので十分ご注意ください。 ④目や皮膚には付かないよう十分注意してください。
 - ⑤万一目に入った場合は、速やかに多量の清浄水で洗浄し、状況に応じて眼科医の診断を受けてください。
 - ⑥万一皮膚に付いた場合は、速やかに付着した部分を石鹸で洗い流し、状況に応じて医師の診断を受けてください。
 - ⑦万一吸引して気分が悪くなった場合は、速やかに空気のきれいな場所に移動し、うがい等を行ってください。
それでも気分が優れない場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
 - ⑧誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲み吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 【施工上のご注意】
- ①気温5℃以下及び5℃以下になることが予想される場合には施工は行わないでください。
 - ②練り合わせたアースウォールは40分以内にお使いください。 ③練り足しはお避けください。 ④固まったものの使用はお避けください。
 - ⑤開封後の材料は使いきってください。
 - ⑥製品の保管にあたっては、湿気の少ない場所を選び、パレット等を利用して、地面(床)から離して保管してください。
 - ⑦使用後の工具、道具類は速やかに水洗いしてください。 ⑧飛散した粉末は掃除機等で回収してください。
 - ⑨雨養生は確実に行ってください。

その他
製品資料は
こちら

